

広報

ふじ

56.4.25

No.317



わーい 野菜ができた

レクリエーション農園は楽し



分別収集10月から一斉にスタート

ゴミを生かす

昨年11月、影山助役をリーダーとして市の部課長で構成した「廃棄物総合処理対策プロジェクトチーム」は、ゴミの資源化、再利用化の計画をこのほどまとめました。

計画では、現在、不燃物として回収している、びん・かん・金属類などを別々に回収し、これらを資源として再利用しようとするもの。

市は、この計画にもとづき10月からゴミの分別収集を実施します。

資源として再利用

年々ふえるゴミの量。

市内の各家庭から出るゴミは、一日平均可燃物が160トン、不燃物が34トンもあります。

現在、市では、台所の残飯・紙くず・木くずなどは第一清掃工場で焼却処分し、燃せないゴミは埋立て処分しています。

昭和54年度のゴミ処理量をみると、じん芥・紙・繊維類などの可燃ゴミが4万4,738トン。びん・鉄・プラスチックなどの不燃ゴミが、8,474トン。

処理経費は、7億5,500万円にもなっています。

しかし、これらゴミの中には、古紙やびん、かん類などのように、資源として再利用できるものが多く含まれています。

市が、昭和54・55年におこなったゴミの分析調査によると、可燃物の中には、「古紙・繊維類」58％、「金属類」3％、不燃物の中には、「びん類」31％、「かん類」27％が含まれていることがわかりました。

そこで、現在、ゴミとして出されている可燃物や不燃物を分別収集することによって、資源としての再利用化と、ゴミの減量化を図ろうとするのが、分別収集の大きなねらいです。

青い鳥の葉書を無料配布
身体障害者の手帳を受けている人に、青い鳥の葉書をおわけします。
5月31日までに、市内の郵便局へ申込みをして下さい。

労働保険の申告・納付は
5月15日までに！



「びん」「かん・金属類」「埋立物」に分けて

計画によると、古紙・繊維類については、現在、PTA・婦人会・業者などにより回収活動が行われているので、現在のシステムをより積極的に推進し、ゴミの減量化を図る。

びん・かん・金属類については、取扱いのわずらわしさから、ごく一部の団体で回収されているだけで、業者においても積極的に回収されていません。

このため、家庭から出る多くは、不燃ゴミとして処理されているのが現状です。

このようなことから、不燃ゴミについては、市民みなさんのご協力のもとに、「びん」「かん・金属類」「埋立物」に分けて出していただき、これを市が回収する分別収集の方法をとります。

集積場所は約900カ所

分別収集は、「びん」と「かん・金属類」が毎月1回ずつ、「埋立物」が毎月2回、回収されます。

「びん」については、各自に集積場所で、再利用びんと資源用びんに分けて出していただきます。

「かん」と「金属類」については、同じ集積場所に出していただき、「か

ん」は、回収容器に入れていただきます。

不燃物の集積場所は、現在、市内に約1,700カ所ありますが、分別収集を行うためには、回収に要する作業手数及び、作業時間の増加などから、集積場所を減らさなければなりません。このため、分別収集時の集積場所は、おおむね900カ所位になり、1カ所当り平均50世帯から80世帯

になります。

分別収集の徹底をはかるため、各集積場所に管理指導員を置き、集積場所の管理・分別の適正化を図るための指導をしていただきます。

びん・かん・金属類の売り払い代金は原則として地域(町内会単位)に還元します。なお、分別収集は全市内一斉に10月1日から実施します。

ゴミのリサイクル運動



広見小学校6年
山下訓子さん

私は、このリサイクル運動のことは何も知りませんでした。でも、家庭科の授業で、いらなくなったビンやカンは、またもとのビンやカンにもどることを知って、びっくりしました。それは、不燃物に出した物は永久に地面の下かと思っていたからです。

けれど、広見地区で、資源回収をやって、もとのビンやカンになるのでよかったです。

います。それにわけてしまっ

たビンは、ふたたびとかして、作り直せると知りました。

私は、うめたて地へ行くより、このリサイクル運動のやりかたの方がいいと思いました。

それは、むだにならないし、うめたて地へ行くと、また新しく作るのに、たくさん資源が必要になるからです。

お店にきて、また買ってというように、くり返しくり返し一本のビンやカンが、何回も生まれ変わっていくということは、とてもすばらしいと思います。

私も、資源回収に協力して、限りある資源をたいせつにしたいと思えます。

これからも、リサイクル運動に参加して、むだのない生活をするように気をつけていきたいと思えます。

大発見の自転車駐輪場

ことし 駅西側にも建設



国鉄富士駅周辺の放置自転車を一掃しようと、昨年、駅東側に400台収容の自転車駐輪場を建設しました。

この駐輪場には現在、一日平均500台の自転車が置かれ、収容能力を越えて通路にも置かれています。しかし、駅周辺にはまだ放置自転車があるため、今年度4,320万円をかけて富士駅西側にも駐輪場を建設します。

に橋をかけ、屋根付、鉄骨平屋建ての構造で、収容能力は200台です。

これで昭和57年4月のオープンを迎えれば、歩行者や商店に迷惑をかけている放置自転車は一掃でき、歩道も整然とした姿になります。

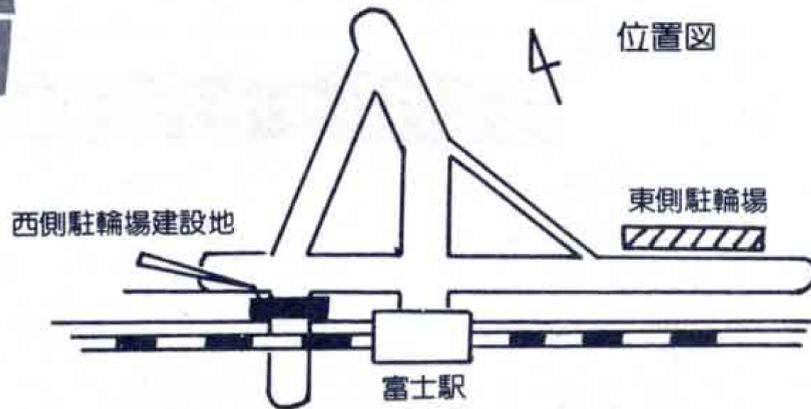
自転車が泣いています

現在使用されている駐輪場は、通学、通勤用の自転車がほとんどですが、マナーを疑いたくなるものもめずらしくありません。みんなで使う駐輪場です。他人のことも考えて次のことに注意しましょう。

- ◇放置してある自転車（週1回巡回し、3回目には撤去します）
- ◇新聞・雑誌・空かんなどが非常に多く捨てられています。
- ◇自転車専用の駐車場ですから、オートバイは置かないでください。

200台を収容

新設する駐輪場は、地下道のうえ



声のひろばを読んで

「広報ふじ、No.316の声のひろば欄を読ませていただき、常日ごろ私の考

えていたことでしたので、富士市にもこのような考え方をしている人がいることを知り、とてもうれしく思いました。

私は、富士市に引越して1年余になりますが、子どもたちがお金を使うことが、日常化していることにまずびっくりしました。

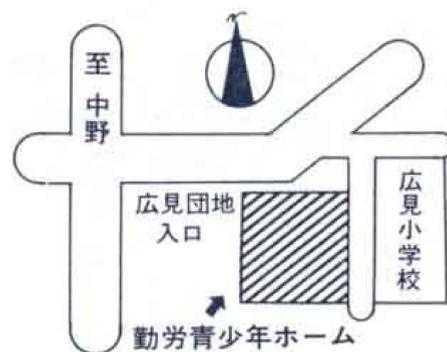
学校から帰るとお金を持ち、店に行きゲームを楽しみ、くじをひいていつ作られたのかわからないようなお菓子を食べながら遊ぶのです。

わが家の小学生ふたりには、全然与えない、ということもできませんので、時々30円か50円で我慢させています。友だちが、ゲームをしているときに自分は外で待っている。それができる強い子になってほしいと、子どもたちには教えています。

子どもにお金を与えすぎているおかあさんたち、どうぞ、子どもの将来のために考えなおしてみましょう。

(一母親)

青春のふれあう拠点



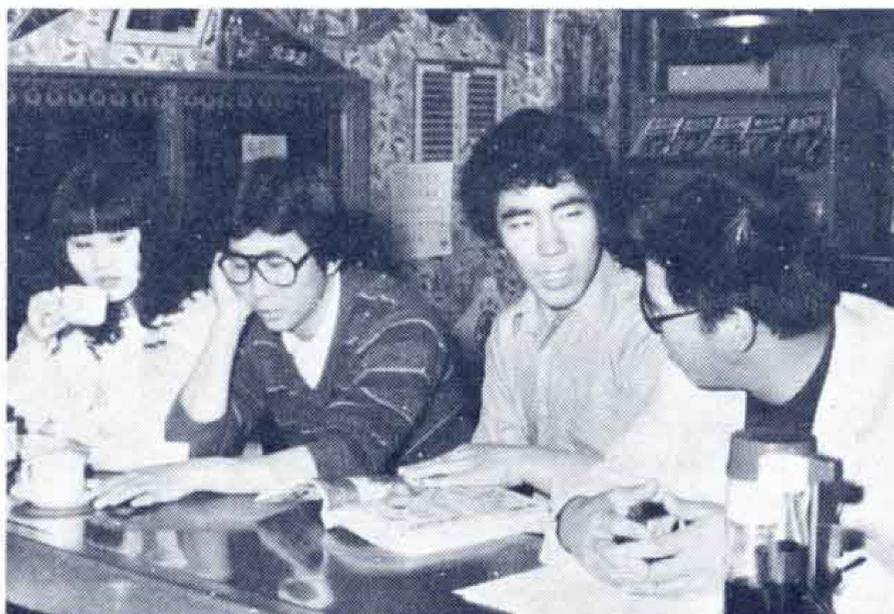
県から市へ移った勤労青少年ホーム

「ホームでリッチな青春を！」と勤労青少年から親しまれている「富士勤労青少年会館」が、このほど県から市に譲り渡されました。

今まで会館の運営・管理は、市が県から頼まれておこなってきましたが、今後、これらをすべて市が行うこととなります。

名称も「富士市勤労青少年ホーム」に変更しました。

ホームの喫茶室で語る若人



一層親しまれるホームに

この会館は働く青少年の福利厚生と労働力の定着を図るために、県下初の施設として、昭和42年に広見1丁目の市有地(3,311平方メートル)に県が建設しました。総工費は8,800万円。サークル活動の場としてのホーム(一部3階建729平方メートル)と寮(4階建1,140平方メートル)からなり、運営は市が行っていました。

今回、県が市へ譲り渡したのは、各企業の社員寮が完備し、入寮者が減ったことが主な理由です。

しかし、ホームの利用者は、昨年1年間だけでも28,670人もあり、勤労青少年だけでなく、昼間は広見地

区の婦人層からも利用されています。

勤労青少年ホームでは、市に移されたのを契機に、いっそう親しまれ利用されるホームの運営をめざすと共に、将来的には寮の新たな活用を考えていくことにしています。

今後、勤労青少年ホームを利用するには……

◎利用できる人

- ・市内の事業所に勤務しているか
- ・市内に住んでいる勤労青少年。

◎利用のしかた

- ・勤労青少年ホームで直接手続きをして利用証をもらえば、あとは自由に利用できます。

◎開館時間 13:00~21:00

◎休館日 日曜・祝日・年末年始

☎ 21-6129

講座あんない

曜日	科目
月・金	料理教室
月	華道教室(小原流)
月	フォークギター教室
火	抹茶教室
火	華道教室(池坊)
水	煎茶教室
水	空手教室(和道流)
水	英会話教室
木	着付け教室
木	書道教室
木	卓球教室
金	フラワーデザイン教室
受講時間 18:30~20:30	
受付時期 3月と9月	

グループ訪問④

「迫力」を演奏する

スパイラル ステップス

迫力のあるジャズ演奏が外にまで響いています。でもここは工場地帯の一軒家。どんな大きな音でも出せる恵まれた練習場です。比奈興陽製紙の所有とか…。

「いやあ。この練習場を貸してくれた会社には感謝しているんですよ」

開口一番マネージャーの馬飼野誠さんは語ります。6年前に結成以来、ジャズを中心にレパートリーは幅広く200曲と豊富。メンバーは20人。独身青年が多く平均年齢は20歳。週1回の練習に楽器をかかえ、いそいそとやってきました。



【音色の良さは楽器よりも練習量】

「楽器が演奏できなくても音楽が好きならば…。女性は特に大歓迎、ぜひ仲間になってください」

リーダーの指導がよいのか、アマチュアにしてはよい音色が出ていました。

連絡先 ☎ 71-9475 (馬飼野宅)



ピカピカの一年生

市内の小学校22校、中学校14校の「入学式・始業式」が6日、一斉に行われました。満開に咲き誇る桜の下を、お父さん、お母さんに手をひかれたピカピカの小学一年生3,831人・ダブダブの制服・制帽姿の中学一年生3,604人がそれぞれ校門をくぐりました。

やったぞ須津中ナイン

第11回県中学選抜野球大会が、3月28日から静岡・島田両球場で開かれ地元須津中が、初出場ながら見事優勝しました。

決勝戦で浜松市入野中をノーヒット・ノーランに封じた須津中ナインは4日、市役所を訪れ、渡辺市長に優勝の報告を行いました。



児童福祉週間記念講演会

市福祉事務所と教育委員会は、児童福祉週間を記念し講演会を開催します。

- ・とき 5月19日(火)9:30~12:00
- ・ところ 吉原市民会館大ホール
- ・演題 「私はこんな子に育てたい」
- ・講師 日本私立幼稚園連合会常任理事・静岡県私立幼稚園連合会長 浅場慶夫先生

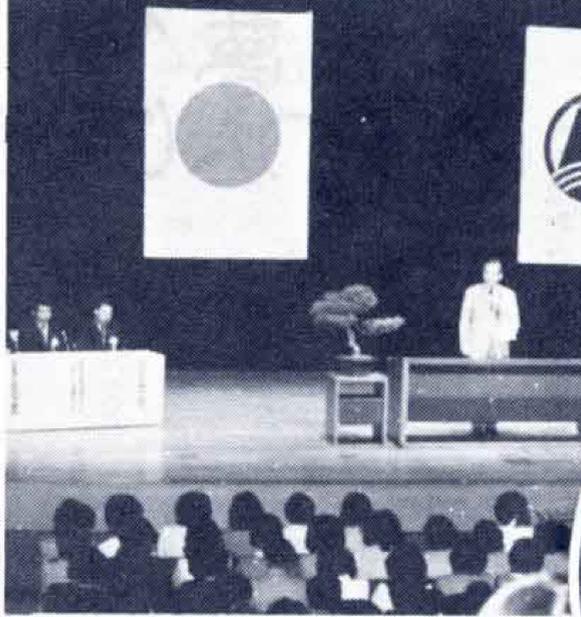
軽スポーツ教室

- ・とき 5月29日~7月17日(毎週金曜日、13:30~15:00)
- ・ところ 勤労者体育センター
- ・内容 各種の器具を使ったトレーニングなど
- ・対象 体をきたえることに熱意のある男女40人
- ・申込み 5月20日~23日までに、保険料400円を添えて市スポーツ振興課へ、☎ 51-0123 内線 457

婦人トリム教室

- ・とき 5月27日~7月15日(毎週水曜日、10:00~11:30)
- ・ところ 市立体育館
- ・対象 体育・スポーツに熱意のある婦人50人
- ・内容 柔軟体操・マット運動・なわとび・ゲームなど
- ・申込み 5月20日~23日までに、保険料400円を添えて市スポーツ振興課へ、☎ 51-0123 内線 457

就職おめでとう



就職者激励会ひらく

ことしの就職者激励会が4月8日富士文化センターに1,090人が参加して開かれ、式典やマンガ家ハラタイラ氏の記念講演がありました。

春の香りを求めて

好天にめぐまれた四月十二日、第十九回緑と花の百科展が市役所北側駐車場で開かれ、季節の花や庭木・盆栽を求める市民で終日にぎわいました。



ゲートボール講習会

- ・とき 5月10日(日) 9:00~12:30(受付8:30)
- ・ところ 吉原中央町公園
- ・対象 市内在住、在勤でゲートボール競技に興味のある人で指導者になろうとする人、100人
- ・申込み 5月8日までにハガキ・又は封書で住所・氏名・年齢・職業を記入し市スポーツ振興課へ

宅地購入希望者を募集

- 静岡県住宅供給公社は、高山団地の宅地購入希望者を募集しています。
- ・所在地 大淵字高山356-6外
 - ・募集区画 22区画
 - ・価額 971万円~2,820万円
 - ・面積 172.35㎡~548.92㎡
 - ・募集期限 6月30日まで
 - ・受付場所 県住宅供給公社業務課または、市都市計画課 ☎ 51-0123 内線 326

市青年パイオニア 大学生募集

市教育委員会は、富士市青年パイオニア大学生を募集します。対象は、青年団体やグループ・サークルでリーダーとして活躍する人です。

- ・開設期間 5月~12月
- ・学習内容 宿泊研修などを主に、「青年活動の役割」「レクリエーション論」「野外活動・集団訓練」など。
- ・申込み 5月9日(土)までに 〒417 市内永田61-1 富士市教育委員会社会教育課へ ☎ 51-0123 内線 454・456

丸火で親と子の 自然のつどい

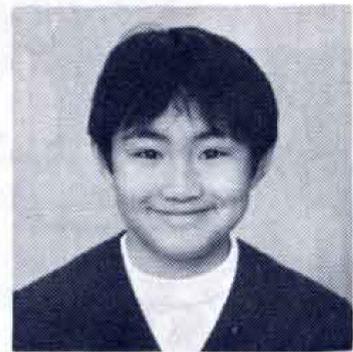
- ・とき 5月16日(土)~17日(日) (1泊2日)
- ・対象 市内の小学校1~3年生とその親 50組
- ・会費 1人1,200円
- ・内容 追跡ハイキングや親子でペンダント作りなど。
- ・申込み 5月12日(火)までに 〒417 市内大淵10847-1 市立少年自然の家へ ☎ 35-1697

おとしよりの部屋を建築 される人に資金を融資

おとしよりと同居し、部屋数が少ないので増改築したい人、これから一緒に住むのに老人部屋をつくりたいという人に、建築資金を融資します。

- ・資格 60歳以上のおとしよりと同居する親族、またはおとしより本人で、市税を完納している人。
- ・貸付額 1世帯100万円まで
- ・貸付金の利息 年3%
- ・連帯保証人 2人
- ・受付期間 5月18日(月)~5月30日(土)
- ・申込み問合せは 市社会課へ ☎ 51-0123 内線 569

ぼくの夢 わたしの夢



東小六年
木村哲也君

ぼくは、考古学者になりたいです。なぜかという、この地球に、昔からまだわかっていないことがあるので、おもしろいと思ったし、ぼくは社会科がすきで歴史には興味があるからです。考古学者になったら、きょうりゅうの骨などの化石や、大昔の人が使った土器などの道具などを発掘して、いろいろなことを調べ、有名な学者になりたいです。



東小六年
鈴木慶子さん

わたしは、しょう来、保母さんか、学校教師になりたいと思います。わたしは、子供が好きだし、めんどろを見るのが好きだからです。それに、いつも、先生たちを見ていて「自分もなりたいな」とか「楽しそうだな」と思うからです。もしも、先生になれたら、子供たちにとって、思い出を残せる先生になりたいと思います。



地方公設卸売市場

38万人の消費者へ新鮮なものを

県下で初めての公設地方卸売市場。岳南地域を中心に38万人の消費者に新鮮な青果と水産物を供給しています。

営業開始から年々取扱高が伸び、いまでは、1日平均青果が76トンの水産物が12トンの大きな市場に成長しました。

この市場の特徴は、ワンストップショッピングといって、青果・水産物以外に附属店舗で肉・パン・惣菜・お茶など、スーパー化した小売店の需用に一カ所でこたえられることで

市の仕事がどのような内容で、どう動いているかをわたしたち市民ができるだけ理解する——これは重要なことです。

そういったことで、市は公共施設見学を行っています。日常の仕事でなかなか参加する機会がないあなたに“紙上施設見学”を今回から毎月1回企画してみました。

このシステムで消費者には、より早く新鮮なものが供給できるようになりました。

人気はマイナス35℃の冷蔵庫

市場見学のメインは、何といってもセリ売り風景ですが、子どもたちが一番喜ぶのは、マイナス35℃の冷蔵庫に入ったときです。南極とほぼ同じ温度を体験してくると「ワー冷たい」といって大きわぎです。

あらし

- ・営業開始 昭和51年 9月27日
- ・建設費 34億円
- ・面積 6万6,000平方メートル
- ・買受人 582人
- ・買出人 183人



宮下410
渡辺栄子さん

表紙のことば

家族で土と親しみながら、菜園づくりはいかが——と市は、荒廃農地を利用したレクリエーション農園を市内伝法・吉永・田子浦の4カ所に開園。

1区画6坪の菜園には、春菊・ネギ・レタスなどが栽培されています。

日曜日には、家族で菜園づくりを楽しんでいるという渡辺さん夫婦は、「これからは、ナスやトマトをつくらうと思います。土の感触はとていいですね」と話していました。農園の利用料は、年間2,000円です。